



民間金融機関等と協調し、株式会社アステックコーポレーション様に対して、 総額 26 億 5,000 万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関等と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（名古屋支店）は、株式会社アステックコーポレーション様（本社：愛知県名古屋市、代表者：加納 康昭様）に対し、総額 26 億 5,000 万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、みずほ銀行、青森銀行、東濃信用金庫、岐阜信用金庫、百五銀行、碧海信用金庫、みちのく銀行等との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、食品の輸送箱、家電や OA 機器の緩衝材に使用される発泡スチロール製品の製造業者です。全国 6 か所に製造拠点を構え、原料の仕入れから成形・加工、乾燥、出荷まで一貫して行い、販売先の求める複雑かつ高度な形状や多品種少量生産にも対応しています。

今回、同社は、新型コロナ禍による環境変化にスピーディーに対応するため、本件の 26 億 5,000 万円と別途導入の資本金劣後ローン 3 億円で、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチの解消と資本の増強、財務基盤の更なる強化と戦略的な設備投資に取り組めます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を確認。同社の更なる事業価値向上には、既存債務のリストラクチャリングが必要と考え、新たな事業計画の策定をサポートするとともに同計画を取引金融機関と共有して本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証とし、次世代への円滑な事業承継を後押しするとともに、金融機関の支援体制強化に貢献しています。

商工中金は、地域金融機関等と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革のサポートと本業支援を行うことで、中小企業の価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	26 億 5,000 万円 (コミットメントライン:9 億円、タームローン:17 億 5,000 万円)		
アレンジャー兼エージェント	商工中金		
参 加 金 融 機 関	みずほ銀行、青森銀行、東濃信用金庫、岐阜信用金庫、 百五銀行、碧海信用金庫、みちのく銀行等		
契 約 実 行 日	2021 年 9 月 30 日		

【株式会社アステックコーポレーション様の概要】

所 在 地	愛知県名古屋市中区栄 2-2-31	資 本 金	1 億円
代 表 者	加納 康昭様	従 業 員 数	244 名 (2021 年 9 月現在)
業 種	発泡スチロール製品の製造販売業	設 立	1961 年 4 月